



## はじめに

この度は PRIMARE プリアンプ PRE35 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

## 開梱

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

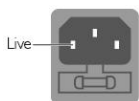
欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

本体	1台	電源ケーブル	1本
リモコン (単4乾電池×2)	1個	電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグ	1個
Trigger ケーブル	1本	取扱説明書 (本紙)	1冊
検電器 (単4乾電池×2)	1個	保証書	1部

### 【エージングについて】

本機がより良い状態に到達するために、最初に約 24 時間のエージングを行ってください。その後、少なくとも約 3 日間のエージングを経て、徐々に音質が向上していきます。

### 【検電器のご使用について】



本機には検電器が同梱されています。検電器が赤く点灯する側が、プラス (Hot, Live) になります。また本体リアパネルの IEC 電源コード差込口は、左のピンがプラスになります。接続するコンセントの電源の極性を確認の上、本機をご使用いただけます。

### 【ご注意】

リモコンを使用する前に付属の電池をリモコン本体にセットしてください。背面カバーをゆっくり押しスライドさせ、カバーを開いてください。極性に注意して乾電池をセットし、背面カバーを元の位置に戻した後、カチッと音がするまで押し込んで、リモコン本体にカバーをはめ込んでください。

### 【ご注意】

電池を交換する際は、単4乾電池と交換してください。また古くなった乾電池は、環境に配慮し、お住まいの市町村の指示に従って適切に廃棄してください。

### 【ご注意】

ディスプレイガラスに保護フィルムが付いています。より鮮明なディスプレイのためにフィルムをはがしてください。このフィルムは強力についているため、ディスプレイの端から少し強めに爪などで剥がすようにしてください。

## 使用上の注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

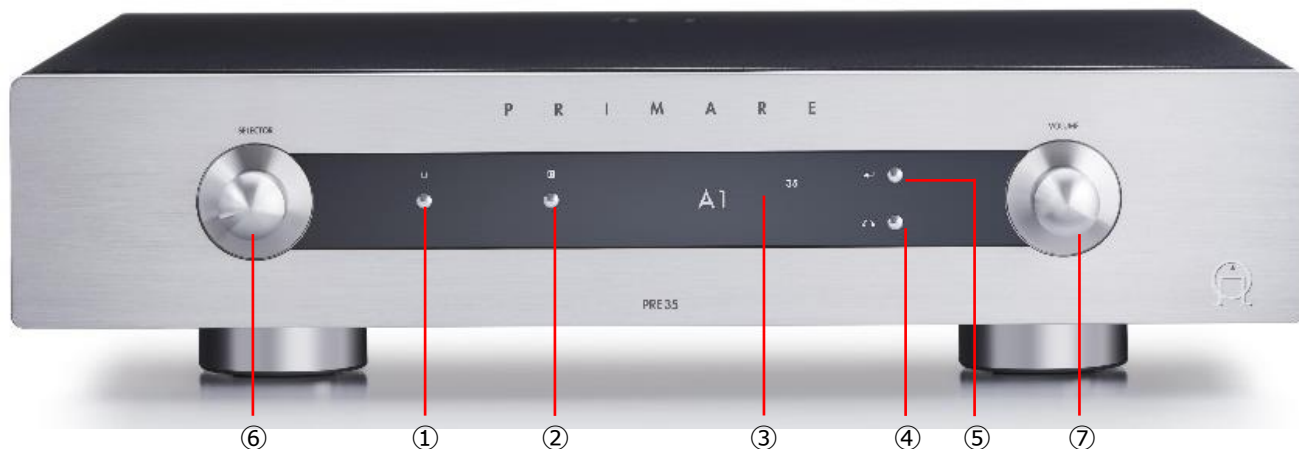
- ◆ 分解、改造等は絶対にしないでください。法律で罰せられる場合があります。  
また改造等により発生した不具合は、保証の対象外となります。
- ◆ 本体カバー及びリアパネルは絶対に取り外さないでください。感電の恐れがあります。  
またお客さまによる修理は大変危険ですので、絶対にお止めください。故障・不具合が疑われる場合は、お買い上げいただいた販売店に修理を依頼してください。
- ◆ 本機は、FCC 基準パート 15 に準ずる、Class B デジタル電子機器の制限事項に準拠しています。  
そのため本機は無線通信を妨害しないよう設計されていますが、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、正しく設置しない場合、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。万一電波障害が発生した場合は、以下をお試しください。
  - ・レシーバーのアンテナの向きまたは設置場所を変更する
  - ・本機とレシーバーの距離を十分にとる
  - ・本機とレシーバーの電源系列を別の回路にする
  - ・テレビ/ラジオの専門技術者に問い合わせる
- ◆ 適切な機器とのみ接続してください。  
機器との接続に疑問がある場合は、お買い上げいただいた販売店等にご相談ください。
- ◆ ラックやスタンドを使用する場合は、オーディオ機器対応の製品を使用してください。  
また機器を載せた状態でラックやスタンドを移動させる場合は、転倒しないようご注意ください。
- ◆ クリーニングする場合は乾いた柔らかい布で拭いてください。研磨剤・溶剤等の入った洗剤を使用しないでください。  
またクリーニングする場合は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- ◆ 以下の場所には設置しないでください。火災や感電の恐れがあります。
  - ・火気、可燃物の近く
  - ・子どもの手の触れる場所
  - ・ベッド、ソファ、ラグ、カーペット等の柔らかい素材の上
  - ・本棚、物置き、キャビネット等の閉じた空間の中
  - ・キッチン、バスルーム、洗面所、プールサイド等、液体物の近く(水等の液体を近づけないでください)
  - ・ストーブ、ヒーター、暖炉、その他発熱する機器(アンプを含む)等、暖房器具の近く
  - ・直接日光/雨が当たる場所、風通しの悪い場所、埃の多い場所、極端に暑い場所、寒い場所、湿度の高い場所
- ◆ 本機に物を落としたり、液体物を噴霧したりしないようご注意ください。故障の原因になります。
- ◆ オーバーヒートを防ぐため、周囲に十分なスペース(最低 50mm)を確保してください。  
また本機の上に直接物を置かないでください。
- ◆ AC100V 以外の電圧では使用しないでください。  
また付属の電源ケーブルは本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- ◆ 本体主電源 ON/スタンバイモードの場合も、本体には微量の電流が流れ込んでいます。  
緊急時に直ぐ電源ケーブルを抜けるよう、電源ケーブル及びコンセントの周りに物を置かないでください。
- ◆ 電源ケーブルは、結んだり、巻き付けたり、踏んだりしないようご注意ください。火災や感電の恐れがあります。  
また落雷の恐れがある場合や長期間使用しない場合は、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。
- ◆ ヒューズを交換する場合は、同じ定格のヒューズを使用してください。
- ◆ 寒い場所から暖かい場所に急に移動させると、内部で結露を起こします。移動させる場合は、最低 1 時間は電源を入れずに待ち、室内温との差がなくなってから電源を入れてください。
- ◆ 煙が出ている、異臭がする、異音がする等の異常が確認された場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、必ず電源ケーブルを壁コンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。速やかにお買い上げいただいた販売店に修理を依頼してください。




※その他の注意事項は別紙「お取り扱いについて」をご参照ください。

## 各部説明

### フロントパネル

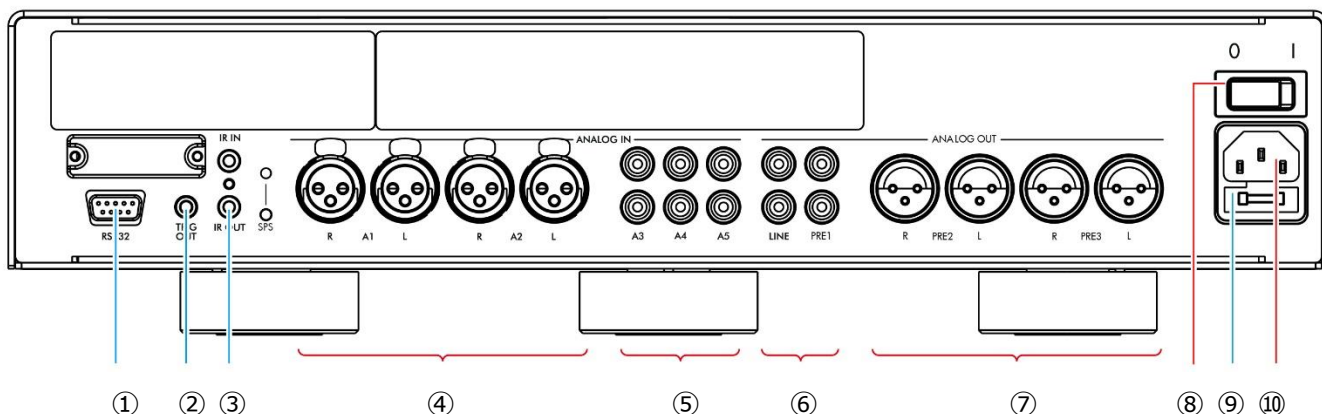
※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	<b>STAND BY</b> 	スタンバイモードと電源 ON を切り替えます。スタンバイモード時はボタン上の LED が点灯します。電源 ON 時は消灯します。使用しない時はスタンバイモードにしてください。
②	<b>MENU</b>	セットアップメニューモードに移行します。 ※P8 以降「各種設定」参照
③	<b>DISPLAY</b>	ボリューム、選択中の入力、メニューモード時の各項目などを表示します。
④		Cancel (キャンセル) ボタン。セットアップメニューモード時に各項目をキャンセルしたり、前の項目に戻ります。 ※P8 以降「各種設定」参照
⑤		Select (決定) ボタン。セットアップメニューモード時に各項目を選択します。 ※P8 以降「各種設定」参照
⑥	<b>INPUT SELECTOR</b>	① 入力切替 (起動時) 入力ソースを切り替えます。 ② メニュー選択 (セットアップメニューモード時) セットアップメニューモード時に、各メニュー・項目を選択します。
⑦	<b>VOLUME CONTROL</b>	ボリューム調節を行います [0 (ミュート) ~99 (最大音量)]

## リアパネル

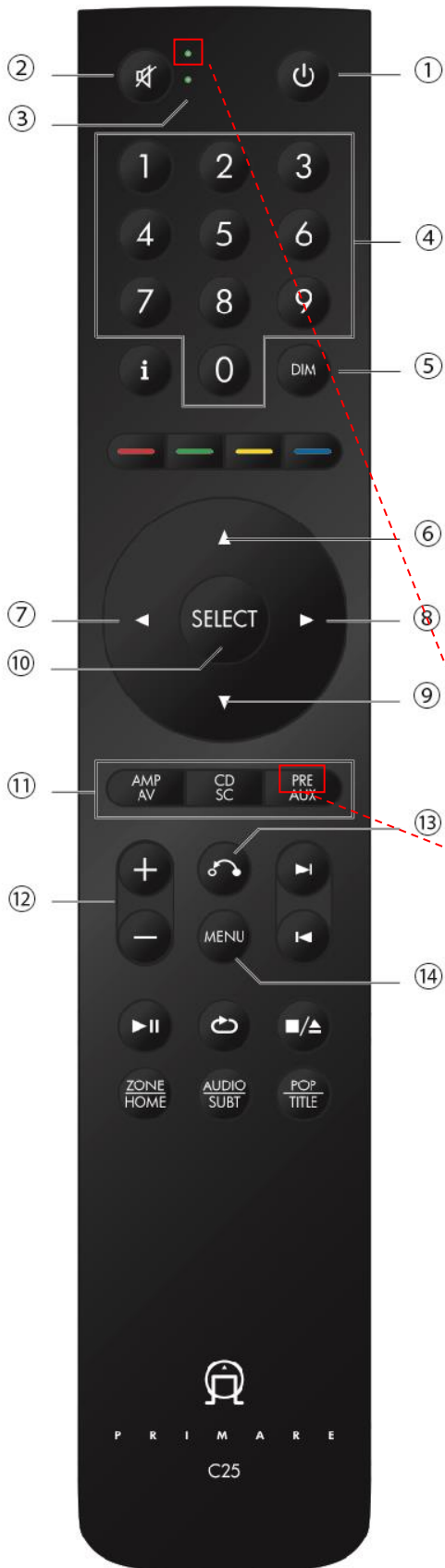
※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	<b>RS232</b>	RS232 コントロール端子。 <b>※注意!! : 通常使用しません。</b>
②	<b>TRIGGER OUT</b>	本機を PRIMARE のアンプ等と接続して、電源/ON スタンバイモード操作を接続した機器と連動して行うための端子です。IN 側で電源/ON スタンバイモード操作を行うと、OUT 側が連動します。付属の Trigger ケーブルを使用して接続します。
③	<b>IR IN/OUT</b>	本機を IR 出力を持った PRIMARE のアンプ等と接続して、電源/ON スタンバイモード操作を接続した機器と連動して行うための端子です。IN 側の IR 受信口でリモコン信号 (C25) を受信して、OUT 側の機器にリモコンを向けずに OUT 側の機器を操作できます。付属の Trigger ケーブルを使用して接続します。
④	<b>ANALOG IN (XLR/A1・A2)</b>	XLR バランス入力端子。CD プレイヤーなどの再生機と本機を、XLR バランスケーブルで接続してください (Pin1:Ground, Pin2:Hot, Pin3:Cold)。
⑤	<b>ANALOG IN (RCA/A3・A4・A5)</b>	RCA アンバランス入力端子。CD プレイヤーなどの再生機と本機を、RCA アンバランスケーブルで接続してください。
⑥	<b>ANALOG OUT (RCA/LINE・PRE)</b>	LINE : ライン (REC) アウト RCA アンバランス出力端子。※MUTE 時も出力されます。 PRE : プリアウト RCA アンバランス出力端子 本機と各機器を、RCA アンバランスケーブルで接続してください。
⑦	<b>ANALOG OUT (XLR/PRE)</b>	プリアウト XLR バランス出力端子。本機とパワーアンプを、XLR バランスケーブルで接続してください (Pin1:Ground, Pin2:Hot, Pin3:Cold)。
⑧	<b>POWER ON/OFF</b>	本体主電源の On/Off を行います。
⑨	<b>AC FUSE HOLDER</b>	ヒューズホルダー
⑩	<b>AC INPUT</b>	IEC 電源コード差込口

## リモコン「C25」

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	<b>POWER ON/OFF</b>	スタンバイモード(待機状態)の On/Off を行います。ボタン長押しで、全ての PRIMARE 製品をスタンバイモードにすることができます。
③	<b>MUTE</b>	音量をミュート(消音)します。再度押しすと復帰します。
③	<b>INDICATOR</b>	リモコンのモードをインジケータで確認できます。 上段：AMP / CD / <b>PRE</b> モードの場合 下段：AV / SC / AUX モードの場合
④	<b>NUMBER</b>	入力を選択します。
⑤	<b>DIM</b>	ディスプレイの減光レベル(ディマー)を調節します。
⑥	△	音量を上げるか、設定メニュー内を上に移動します。
⑦	◀	前の入力を選択するか、設定メニュー内を左に移動します。
⑧	▶	次の入力を選択するか、設定メニュー内を右に移動します。
⑨	▽	音量を下げるか、設定メニュー内を下に移動します。
⑩	<b>SELECT</b>	設定メニュー内の項目を選択します。
⑪	<b>MODE</b>	リモコンモードを選択します。下段のデバイスモードを選択する場合は、ボタンを2回押ししてください。 ※ボタンを押すと、リモコン上部のインジケータ(③)が点灯し、現在選択中のリモコンモードが確認できます
⑫	<b>VOLUME</b>	音量を調整します。※0(無音)~99(最大)となります
⑬	🔄	設定メニューで戻るか、設定の編集を取り消します。
⑭	<b>MENU</b>	設定メニューの表示、終了を行います。

### 【ご注意】

操作を開始する前に、MODE ボタン (⑪) の「PRE/AUX」を1回押しして **PRE モード** を選択してください。他の製品を操作する場合は、改めて MODE ボタンからリモコンモードを変更してください。

「PRE/AUX」をすばやく2回押した場合、AUX モードになり、リモコン操作を受け付けなくなってしまいます。「PRE/AUX」を一回押しして INDICATOR (③) の上段が光っていることを確認してください。

### 【ご注意】

リモコン「C25」は、「C24」と互換性がありません。C25 から旧製品の操作はできません。また C24 から本機の操作はできません。

※説明のないボタンは PRE35 では使用しません。

## 使用方法

### ■ Connecting Mains Power 接続方法

- (1) 本体を所定の場所に設置します。
- (2) 最初に付属の電源ケーブルを、リアパネルの電源コード差込口 (⑧) に挿入してください。  
その後、壁面の電源コンセントに接続します。付属の電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグをご使用ください。

#### 【ご注意】

ケーブルを接続または取り外す場合は、必ず本体主電源を OFF にしてください。  
また長期間使用しない場合も、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。

- (3) リアパネルの本体主電源 (⑦) を On にします。
- (4) フロントパネルのインジケータが点灯します。

### ■ Switching On 起動方法

<本体フロントパネルからの起動>

- (1) フロントパネルの STAND BY ボタン (①) を押します。
- (2) フロントパネルのディスプレイが点灯し、「PRIMARE」の文字が表示されます。

<リモコンからの起動>

- (1) リモコンの POWER ON/OFF ボタン (①) を押します。
- (2) フロントパネルのディスプレイが点灯し、「PRIMARE」の文字が表示されます。

### ■ Connect to a power amplifier パワーアンプと接続する

- … 本機を RCA アンバランス、もしくは XLR バランス接続でパワーアンプと接続します。
- ※ RCA アンバランス接続の場合は、ANALOG OUT (RCA/PRE) とパワーアンプの入力端子 (RCA) を接続してください。
  - ※ XLR バランス接続の場合は、ANALOG OUT (XLR/PRE) とパワーアンプの入力端子 (XLR) を接続してください。

<LINE 出力>

本機をアクティブスピーカーもしくはアナログレコーダーに接続する場合、ANALOG OUT (RCA/LINE) 出力にて機器と接続してください。

### ■ Connect Inputs オーディオ機器と接続する

- … 本機はリアパネルの input(入力)に、CD プレイヤーなどのアナログソースを最大 5 つ (XLR×2, RCA×3) 接続できます。

<アナログ入力>

RCA ケーブルを使用し、アナログソースを A1,2 (XLR バランス入力)、A3~5 (アンバランス入力) に接続します。

## ■ Using the Controls 操作方法

### (1) 入力選択

… 本機は5つの入力から選択可能です。

<本体フロントパネルからの操作>

ディスプレイに希望する入力モードが表示されるまで、フロントパネル上の SELECTOR ボタンを押します。

<リモコンからの操作>

<ボタン(⑦)または▶ボタン(⑧)を押して入力を切り替えるか、リモコンの1~5ボタン(④)のいずれかを押して対応するモードを直接選択します。

また、各入力モードは初期設定で下記のとおりラベルが付けられていますが、システム内のソースに合わせて独自に別名を付けることが可能です。

詳しくは、「各種設定」の「■ Input Setting 入力設定」「(2) ALIAS」をご参照ください。

A1, A2	XLR バランス (アナログ)
A3, A4, A5	RCA アンバランス (アナログ)

### (2) 音量の変更

… 音量は0 (無音) から 99 (最大) まで調節できます。

フロントパネルのボリュームノブを回すか、リモコンの VOLUME ボタン (⑫)、△ボタン (⑥) または▽ボタン (⑨) を押します。現在の音量設定はフロントパネルに表示されます。

### (3) ディ스플레이の明るさ (ディマー)

… リモコンの DIM ボタン (⑤) でディスプレイの減光レベル (ディマー) を変更できます。

<DIM ボタンからの画面明度切替>

リモコンの DIM ボタン (⑤) を押して、ディスプレイの減光レベル (ディマー) を 3 段階+OFF から選択できます。ディスプレイをオフにしても、コントロールを操作した際は一時的に画面が表示されます。

#### 【オートディマー機能】

本機は、一定時間使用しない場合、自動的にディスプレイを減光するオートディマー機能を搭載しています。オートディマー機能は初期設定で 10 分に設定されています。自動減光までの時間は、複数の設定から選択することが可能です。詳しくは、「各種設定」の「■ General Setting 一般設定」「(3) AUTO-DIM」をご参照ください。



## 各種設定

### ■ Display the Setting Menu セッティングメニューの表示

- (1) フロントパネルの MENU ボタン (②)、またはリモコンの MENU ボタン(④)を押すと、ディスプレイにセッティングメニューが表示されます。



- (2) 各種ボタンを押して、セッティングメニュー項目を選択します。現在選択中の項目が白いハイライトで表示されます。

<本体フロントパネルからの操作>

<b>INPUT SELECTOR</b>	メニュー項目の移動、または設定値の調整を行う。
(Select ボタン)	設定を選択、または編集した設定を保存する。
(Cancel ボタン)	一つ前の項目に戻る、または編集した設定をキャンセルする。

<リモコンからの操作>

△ ◀ ▶ ▽	メニュー項目の移動、または設定値の調整を行う。
<b>SELECT</b>	設定を選択、または編集した設定を保存する。
(Cancel ボタン)	一つ前の項目に戻る、または編集した設定をキャンセルする。

- (3) フロントパネルの MENU ボタン (②) またはリモコンの MENU ボタン(④)を押して、セッティングメニューを閉じます。

### ■ Input Setting 入力設定

- (1) INPUT … 現在選択中の入力に対する各設定を表示します (下図:A1 入力の例)。他の入力モードを確認する場合は、項目選択後、フロントパネルの INPUT SELECTOR、またはリモコンの左右から切り替えます。

<b>A1 SETTINGS</b>	20
<b>INPUT</b>	A1
<b>ALIAS</b>	A1
<b>STATUS</b>	ENABLED

- (2) ALIAS … 現在選択中の入力の名称を変更します。項目選択後、入力したい文字を選択して、以下の手順でモード名称を決定します。

ADD NEW CHARACTER : 引き続き、次の文字を入力します (最大 6 文字入力可能)  
CONFIRM '●' : 「● (入力したテキスト)」を新しい名称として登録します  
CLEAR ALIAS : 入力したモード名称をキャンセルします

- (3) STATUS … 現在選択中の入力モードの、有効 (初期設定)、無効を選択します。無効を選択した場合、入力切り替え時に表示されなくなります。

- (4) AUTO SENSE … 現在選択中のオートセンス機能について、以下から起動モードを設定にします。
- SELECT : 信号を検出した入力を自動的に選択する  
 WAKE+SELECT : スタンバイモードから自動的に復帰して、信号を検出した入力を自動的に選択する  
 OFF : オートセンス機能を使用しない (初期値)

■オートセンス機能

本機は、信号を検出した入力を自動的に選択するオートセンス機能を搭載しています。「SELECT」または「WAKE+SELECT」を選択している場合、新たに入力を自動切り換えするためには、1 分間のインターバル (信号を受信していない状態)が必要となります。自動で切り替わらない場合は、少し時間を置いてください。

- (5) VOLUME … 現在選択中の入力について、ボリューム設定の VARIABLE (可変)、FIXED (固定) を選択します。
- VARIABLE (可変) : 音量を調整可能 (初期値)  
 FIXED (固定) : 入力ゲインが 0dB 設定の場合、ボリューム設定 66 相当の固定音量が出力されます

【ご注意】

ボリューム設定を「FIXED (固定)」に設定した場合、大きな音が出ますので、ご注意ください。

■AV アンプと組み合わせたセットアップ

ボリューム設定を「FIXED (固定)」に設定することで、AV アンプなどと組み合わせるためのパススルー出力が可能です。

- (6) INPUT GAIN … 現在選択中の入力について、-30dB から 30dB までの入力ゲインを設定します (初期値 0dB)。

【ご注意】

入力ゲイン設定が高すぎる場合、音質に歪みが生じる恐れがあります。ディスプレイに「DECREASE INPUT GAIN」と注意メッセージが出た場合は、メッセージがでなくなるまで、入力ゲイン値を下げてください。

- (7) INPUT BALANCE … 現在選択中の入力モードの、左右のバランスを調整します (初期値/センター 00LR00, 左端/00LR-9, 右端/-9LR00)。

※この設定は A1~A5 アナログ入力のみ表示されます。オプションボード DM35/SM35 のデジタル入力の場合は表示されません。

■ Audio Setting オーディオ設定

AUDIO SETTINGS	20
BALANCE	00LR00
STARTUP VOLUME	30
MAXIMUM VOLUME	99

- (1) BALANCE … 左右のバランスを調整します (初期値/センター 00LR00, 左端/00LR-9, 右端/-9LR00)。
- (2) STARTUP VOLUME … 本機を起動した際のボリュームを、0~60 の間で調整します (初期値 20)。
- (3) MAXIMUM VOLUME … 本機の最大ボリュームを、0~99 の間で調整します (初期値 99)。
- (4) MUTE VOLUME … 本機をミュートした際のボリュームを、0~30 の間で調整します (初期値 0)。  
 現在の音量が、設定したミュートボリュームより低い場合は、ミュート時の音量は 0 になります。

## ■ General Setting 一般設定

GENERAL SETTINGS	20
FRONT PANEL	UNLOCKED
AUTO-DIM	AFTER 10MIN
LED BRIGHTNESS	

- (1) SHOW INPUTS … 表示する入力を切り替える機能  
ALL : 全ての入力モードを表示 (初期値)  
WITH SIGNAL : 信号を検出している入力モードだけ表示
- (2) FRONT PANEL … フロントパネルのノブ・ボタンからの操作をロックする機能  
UNLOCKED : フロントパネルのノブ・ボタンから操作可能 (初期値)  
LOCKED : フロントパネルのノブ・ボタンから操作不可能。設定を UNLOCKED に戻す場合は、リモコンから設定メニューを開いて再度 UNLOCKED を選択するか、本機のメイン電源を数秒落としてください
- (3) AUTO DIM … 一定時間後に、自動的にディスプレイを減光する機能  
AFTER 1MIN : 約 1 分後に自動減光する  
AFTER 5MIN : 約 5 分後に自動減光する  
AFTER 10MIN : 約 10 分後に自動減光する (初期値)  
OFF : 自動減光しない
- (4) LED BRIGHTNESS … ディスプレイのそれぞれの明度を、レベル1 (暗) ~ 5 (明) から選択する機能  
DIM HIGH : 1 ~ 5 (初期値 : 3)                      DIM MID : 1 ~ 5 (初期値 : 2)  
DIM LOW : 1 ~ 5 (初期値 : 1)                      DIM OFF : 1 ~ 5 (初期値 : 1)
- (5) STANDBY SETTINGS … 一定時間後に、自動的に本体をスタンバイモードにする機能 (オートスタンバイ機能)  
AFTER 10MIN : 約 10 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する  
AFTER 15MIN : 約 15 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する  
AFTER 20MIN : 約 20 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する (初期値)  
OFF : オートスタンバイ機能を使用しない

### ■ オートスタンバイ機能

本機は、一定時間使用しない場合または一定時間入力信号がない場合、自動的に本体をスタンバイモードにするオートスタンバイ機能を搭載しています。オートスタンバイ機能は初期設定で 20 分に設定されています。故障ではありませんのでご安心ください。

- (6) FACTORY RESET … 本体を工場出荷時の初期設定にリセットする機能。選択すると、再度確認画面が出ますので、本体をリセット(初期化)する場合は「YES」を、キャンセルする場合は「NO」を選択してください。
- ※ ファクトリーリセットは、下記 (7) にてファームウェアバージョンを表示した後、さらに 10 秒間 STAND BY ボタン(①)を長押ししつづけることでも可能です。
- (7) FIRMWARE VERSIONS … インストールされたファームウェアのバージョンを確認します。
- ※ ファームウェアのバージョン確認は、フロントパネルの STAND BY ボタン(①)を、長押しすることでも可能です。

## トラブルシューティング

不具合が疑われる場合は、まずは全ての接続をご確認ください。また本機以外の原因も考えられますので、接続した機器の使用方法もあわせてご確認ください。下記は、一般的な問題症状と考えられる解決策になります。下記対策後も動作に変化が見られない場合は、お買い上げいただいた販売店または株式会社ナスペックまでお問い合わせください。

症状	原因	対策
1.電源が入らない。	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを奥までしっかり差し込んでください。
	本体主電源が Off になっている。	リアパネル右の本体主電源を On にしてください。
	スタンバイモードになっている。	主電源が On の状態で、フロントパネル/リモコンのスタンバイ・スイッチを押して、スタンバイモードから電源 ON 状態に切り替えます。
2.スピーカーから音が出ない。	オーディオ信号が正しく入力/出力されていない。	全ての接続を確認してください。
	入力モード選択が間違っている。	正しい入力モードを選択してください。また、再生中の入力ソースの接続を再度ご確認ください。
3.出力される音がとても小さい。	本体がミュートになっている。	音量設定を確認の上、リモコンの MUTE ボタンを押して、ミュート状態を解除してください。
4.リモコンが作動しない。	電池が切れている。	リモコンの電池を交換してください。
	リモコンのモードが PRE モードになっていない。	リモコンのモードボタン/PRE/AUX を押して、リモコンモードを PRE モードに変更してください。
	蛍光灯や他の電気機器等の妨害にあっている。	インバーター式の蛍光灯をご使用の場合、信号を妨害している可能性があります。蛍光灯を消して、再度お試しください。
	位置や角度に問題がある。	本体から遠いまたは角度が急な場合、信号が届かない場合があります。位置や角度を変えて、再度お試しください。

※上記の対策後も動作に変化が見られない場合は購入店または、株式会社ナスペックにお問い合わせください。

## Specifications

周波数特性	20Hz - 20kHz, $\pm 0.1$ dB
S/N 比	>100dB / AES17 Filter
THD+N	< 0.002%, 20Hz - 20kHz
プリアウトゲイン	16.5dB(RCA、XLR共)
入力系統	バランス XLR $\times$ 2 / アンバランス RCA $\times$ 3
入力インピーダンス	XLR 30k $\Omega$ / RCA 15k $\Omega$
出力系統	プリアウト XLR $\times$ 2 / RCA $\times$ 1 ラインアウト RCA $\times$ 1
出力インピーダンス	XLR 380 $\Omega$ / RCA 100 $\Omega$ (ライン、プリアウト共)
コントロール端子	RS232 / Trigger 出力 / IR 入出力
消費電力	スタンバイ時 0.3W / アクティブ時 <28W
サイズ	W430 $\times$ H106 $\times$ D382 (420 : 突起物含む)mm
重量	10.9Kg

※ PRIMARE 製品の XLR 端子は、2 番 HOT となっております。

PRIMARE は、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。  
そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。  
また本製品の輸送に必要となる購入時の箱は、必ず保管しておいてください。

## 保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。

詳しくは、株式会社ナスペックの HP/サポートページ(<http://naspecaudio.com/support/>)をご確認ください。

修理の際は、販売店または株式会社ナスペックにお問い合わせください。

※修理についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは **PRIMARE** 日本輸入総代理店 株式会社ナスペックまで




株式会社ナスペック  
〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5

HP : <http://naspecaudio.com>

TEL : 058-215-7510

FAX : 058-268-7118

 : 0120-932-455

E-mail : [support@naspecaudio.com](mailto:support@naspecaudio.com)

2020.5.22 (MCU 2.28~ / Ver 1.01)